

# まちのわだい

やる気満々

## 特産品まちづくり講演会

5月27日、農村環境改善センターで、富士市産業支援センターfBizゼンター長・株式会社イドム代表取締役の小出宗明さんの講演会が開催され、155人の方が参加しました。この講演会は、伯耆町黒ほくりゾー



小出宗明氏の講演風景

ト大山高原協議会が開催したものです。小出さんは、政法大学卒業後、(株)静岡銀行に入行、平成20年に退職し、(株)イドムを創業するなど、トップクラスの起業支援家です。

講演の中で小出さんは、「やっていなければわからない。やらなければ何も起こらない」、「成功パターンを徹底的に研究すべき。結果が出ているものには、必ず理由がある」、そして、「頑張っている人の足を引っ張るのではなく、みんなで応援するという気持ちが大切」と、身振り手振りをまじえて熱く語っていました。

住民・企業・行政が連携

## 福岡で酒米の田植え



一つ一つ丁寧に酒米「五千万石」を手植え

5月22日に、皆生温泉旅館組合青年部が地元住民や鳥取県、千代むすび酒造とともに、福岡の水田で酒米の田植えを行いました。

これは、地域のブランド日本酒造りによる中山間地域振興を目的に、福岡のそば処「山小屋上代椿庵」の店主仲田春雄さんが発案し、去年から実施しています。

この日は、約30人の方が参加し、約30アールの水田に酒米「五千万石」を丁寧に手植えしました。

秋には、有機栽培をしたこの米と地元の水を使って千代むすび酒造が日本酒を醸造し、来年2月には、皆生温泉の宿泊客をはじめ地域で味わうことができます。

あの人気シリーズが帰ってきた

## 「サコダミンジ」突撃チャレンジ撮影始まる

5月26日、伯耆町有線テレビジョン放送の企画番組である「サコダミンジの突撃チャレンジ」が撮影されました。この番組は、埴田アナウンサーの体当たり取材で、町にあふれる情報、活動を紹介するものです。

今回はエコをテーマにした番組で、この日は森安町長がゲスト出演しました。伯耆町役場から埴田正治写真美術館までの上り坂を、森安町長と埴田アナが自転車競争し、エコ精神を芽生えさせるといったストーリーを熱演していました。

これからも様々なテーマで放送されますので、どうぞお楽しみに。



ちょっと一息の森安町長と埴田アナ

水田に賑わい

## 米フェスタ2009



米フェスタでの田植え

5月31日、丸山の大山ガーデンプレイス下のふれあい交流田で、「米フェスタ2009おいしい米づくりトライ」が開催されました。

米フェスタは、JA鳥取西部と新日本海新聞社及び丸山集落の方々を中心となった米フェスタ実行委員会が主催して毎年実施されています。今年で22回目となり、春は手植えによる田植え、秋は手刈りによる稲刈りを実施しています。

参加者約200人は、丸山集落宮農組合のメンバーに教わりながら、一列に並んでコシヒカリの苗を植えました。この日は、少し肌寒く水も冷たかったです。か、泥に足をとられて尻餅をつくなど、あちこちから悲鳴と笑い声が響いていました。

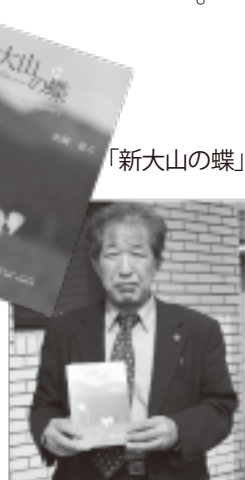
変わる自然環境の中で

## 「新大山の蝶」自主出版

6月1日、樹水高原の松岡嘉之さんが、大山周辺で撮影した蝶の本を出版しました。

この本は、松岡さんが中学生の頃から約半世紀にわたり蝶を追ひ、撮影し続けてきたものです。撮影場所は国立公園大山が中心で、蝶の種類によっては、麓まで降りて撮影したものもあります。121種類中111種類が伯耆町内で撮影したものです。また、その中には、環境省版レッドデータブックやレッドデータブックとついで指定されている蝶も掲載されています。松岡さんは、多くの蝶たちが絶滅しつつあるこの危機を正しく子どもたちに伝え、本当の意味での財産を次世代に残したいという強い思いでこの本を出版されました。

【「新大山の蝶」に関するお問合せ】  
松岡嘉之さん ☎52225226



著者の松岡嘉之さん

交流が広がる

## 平成21年度 宝くじの助成金制度

財団法人自治総合センターでは、コミュニティの健全な発展を図り、宝くじの普及広報を行うことを目的に、宝くじの収入を財源にコミュニティ活動に助成を行っています。

平成21年度は小町集落が、小野小町どんごこちバレーボール大会などの集落事業で活用する備品をこの助成金により購入しました。



コミュニティ助成金で購入した品々



6月7日に開催された第4回小野小町どんごこちバレーボール大会

小町集落は、平成18年度から学生と連携して毎年小野小町どんごこちバレーボール大会を開催しており、今年も6月7日に盛大に開催しました。この大会は、小町集落の方を中心とした実行委員会が、水田を幅広い世代間交流の場とすることで、町内外の参加者に農村への理解を深めてもらい地域活性化につなげることを目的に毎年実施されています。当日の朝は肌寒く小雨も降りましたが、鳥取大学の学生や鳥取県立農業大学校のOB、境港市や米子市、伯耆町内の方々など12チームが参加し、会場は笑いと熱気に包まれていました。